

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族会、ふれあい会(地域運営推進会議)へ家族や地域の方の参加者が少ない。家族会やふれあい会の内容を興味の引くものにしていく必要がある。	家族会やふれあい会への家族・地域の方の参加者を増やし、内容のレベルアップを図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族会の開催方法の工夫を行う。(イベント終了後自然な形で行う) ・ふれあい会や家族会の議題をわかりやすくして意見を沢山頂けるように工夫していく。(ヒヤリハットの内容、当新田の問題点を明確にする) ・地域の方・ご家族の参加人数を増やす 	12ヶ月
2		入居者様に対する声掛けなどの接遇が満足いくものでない。	接遇のレベルアップを図る。施設側の満足だけでなく、入居者様から笑顔がでて、ご家族も安心できる接遇が出来るようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇の研修を定期的に行っていく。 ・NGワードを引き続き設定し、全職員がNGワードを使わないように心がける。 ・職員の勤務状況を動画で撮って、職員の振り返り材料として生かしていく ・動画や接遇の改善をふれあい会や家族会で発表し外部からの意見を頂き更に改善を行っていく。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。